

金崎安子さんありがとう

斗いのバトンを受け継ぎます



メーデー集会後、深澤さん、若山さんと

私は40年以上にわたるアルコール依存症の影響で、起こす文章に不安があります。それでも、安子さんの名を聞けば数々

も残念です。
安子さんの燃える情熱と不屈性、同士の愛の強さに触れる機会がなくなりました。今、知りうる人たちがその思い出を寄せ合い、彼女の実像を心に刻む追悼の列に同席させてください。

無から有を創り出す先見性と組織力

金石市

久保輝昭(84)

2月14日、金石支部長の金崎安子さんが急逝されました。骨折して入院中でこれからハビリが始まると頑張っておられた中での突然の訃報、悔しく悲しい知らせでした。80才でした。3名の方に追悼文を寄せていただきました。



発行所
治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟
〒113-0034東京都文京区
湯島2-4-2全労連会館
国賠同盟岩手県本部
〒020-0013盛岡市愛宕町
17-4 牛山靖夫方
T/F 019-623-8648

▼金崎安子さん追悼 金石市 久保輝昭・中居育子 盛岡市 牛山靖夫▼山宣「武器なき斗い」上映会に59人 9条を守る思い新たに▼知っておきたい30人▼この人にこの歌あり⑩最終回 佐々木周平▼第77回解放運動無名戦士合葬者

3.15を忘れるな!

鶴彬・春のつどい

3月15日(金)12:15~12:45

光照寺・鶴彬墓前

主催:鶴彬を語る盛岡の会

東日本大震災から13年
3月11日で13年となった東日本大震災の死者は15900人、行方不明者2520人、阪神淡路大震災の死者は6434人、能登半島地震の死者は2月16現在241人。東日本大震災が1000年に一度の未曾有の大災害であったことが肯ける▼この死者の中に宮城県石巻市の大川小学校の子どもたち74人が含まれている。3月4日に「生きる」大川小学校津波裁判を聞いた人たち」というドキュメンタリー映画を観る機会があった。避難できる山が目の前にあったのに、津波が到達するまで40分以上も時間があつたのに、なぜ助かる命を救えなかったのかずっと疑問だった▼金が欲しいのかという心無い中傷等に晒されながら提訴に踏み切った19人の遺族たちと共に闘ったのはたった二人の弁護士だった。「学校が子どもたちの命の最期の場所になつてはならない」と仙台高裁判決は市、県、国の組織的過失によって子どもたちの命が奪われたと断罪した▼亡くなった命は戻ってこない。「先生(大人)の言うことを聞いたのに!」という子どもたちの無念の叫び声が聞こえてくる。今学校は本当に安心して居られる場所になつているか、13年の月日を経て私たちは失われた命から本当に学んでいるだろうかと考えさせられた。(D)

一寸一言

東日本大震災から13年

3月11日で13年となった東日本大震災の死者は15900人、行方不明者2520人、阪神淡路大震災の死者は6434人、能登半島地震の死者は2月16現在241人。東日本大震災が1000年に一度の未曾有の大災害であったことが肯ける▼この死者の中に宮城県石巻市の大川小学校の子どもたち74人が含まれている。3月4日に「生きる」大川小学校津波裁判を聞いた人たち」というドキュメンタリー映画を観る機会があった。避難できる山が目の前にあったのに、津波が到達するまで40分以上も時間があつたのに、なぜ助かる命を救えなかったのかずっと疑問だった▼金が欲しいのかという心無い中傷等に晒されながら提訴に踏み切った19人の遺族たちと共に闘ったのはたった二人の弁護士だった。「学校が子どもたちの命の最期の場所になつてはならない」と仙台高裁判決は市、県、国の組織的過失によって子どもたちの命が奪われたと断罪した▼亡くなった命は戻ってこない。「先生(大人)の言うことを聞いたのに!」という子どもたちの無念の叫び声が聞こえてくる。今学校は本当に安心して居られる場所になつているか、13年の月日を経て私たちは失われた命から本当に学んでいるだろうかと考えさせられた。(D)

のエピソードが蘇ります。そのほんの一部を列挙して行間を皆様に埋めて戴けたら安子さんが喜ばれると思います。

1 遠野ステッカー事件を闘う

「ポラリス型原潜寄港反対」「F105 戦闘機配備反対」のステッカーをバケツに入れた糊と刷毛で電柱にべたべたと大量に貼って、1963年10月19日22時45分逮捕された成人4人（佐藤―実兄、白岩ラサ工業労組書記長、川村国家公務員労組員、花村―表具師）と少年2人の釈放を求めて、弁護士…樋口幸子氏（仙台市）と共に闘った。

2 1960年代前半の釜石の4000人のメーデー

遠野から友人を誘って見学した。安子さんの凄さ、素晴らしさはこの4000人に「ショックを受けた」という所だ。安子さんの負けず嫌いに火が付いたと、後々まで語っていた。

3 反戦作家鶴彬（つるあきら）の顕彰 遠野市上郷町の記念碑保存・継承

石川県出身の作家の碑がなぜ上郷にあるのか、不明な点を一途に解明にまい進する。解き明かす性分は一貫したものだ。

4 宮本百合子の小説に憧憬・精通 わが子にも百合子と命名

当時会議が深夜に及ぶことは度々あった。仕方なく子どもを事務所に泊まらせた。成人した百合子さんは、そんな母を「尊敬している」と、最近知った。

5 1970年代、釜鉄下請け釜石化成労働者の差別裁判闘争に勝利判決を勝ち取る

弁護士…沢藤統一郎氏（盛岡市・東京都）
争議団に頼られる指導者、相談役として、団結に力を尽くした。

6 1970～80年代 低レベル放射性廃棄物埋設処分地反対署名 3万人署名を2回組織

市内の老人クラブ、生協、労組などに広く呼びかけ、エネルギーシユに署名促進の中心で動き阻止した。ゼロからの組織化は安子さんの天性だった。安子さんには勝利が見えるんですね。

7 釜石市議選共産党3議席（1971年、75年、83年、87年）

4 議席（1979年）誕生に貢献

8 齊藤佐智子さんを見送る

小繋事件第2次民事訴訟（1946年）を一貫してサポートした齊藤佐智子さん（後の日本共産党岩手県委員長（1981年）の老後を八幡平の施設に何回となく通い、娘のように寄り添い最期を見送った。

9 憲法9条を守る行動 集会 スタンディング デモ

全国レベルの行動課題が起こると、第一声を上げるのが安子さんだった。私費で宣伝材料を揃えるのも常であった。今では8年間740回を超える釜石駅前スタンディングも彼女の提唱から始まり、今に繋がっている。そして今後も続く…

10 新版資本論読了に挑戦

「忙しい人ほど仕事ができる」が安子さんの座右の銘だった。今、天上では現世で思うようにできなかった新資本論12分冊読了に楽しく勤しんでいる事だろう。

11 治安維持法犠牲者国家賠要求同盟、機関誌「不屈」が最後の仕事となった。

安子さんは、お父さんのシベリヤ抑留の影響、兄の裁判闘争、斎藤正子釜石市議の公選法裁判闘争、釜鉄下請差別裁判闘争な

ど、権力との戦いの先頭に常に立ち続けてきました。無から有を創り出す先見性と組織力に優れていました。

安子さんの宿題は日本共産党小史（戦後編）の収集でした。

内田武雄・四郎兄弟、千田耕士・ハル夫妻などレッドパージ時代を体験した人たちを失い、確かな情報を得られずに終わってしまいました。東京青山にある「解放運動無名戦士の墓」に祀られている釜石の最初の同士は大橋鉦山の労働者ですが、今は語る人もいなくなりました。



金崎安子さん、

あなたの機敏性、不屈性、

同志愛は私たちで受け継ぎます。

安らかにお休みください。 合掌

残った私たちに問われている

釜石市 中居育子

ほんの少し前まで病院でリハビリを頑張っていましたね。突然のお別れに、今も心の整理がつきません。

金崎さんに出会い、私は多くの事を教えていただきました。今も未熟な私ですが、活動を続けてこられたのは金崎さんの存在が大きかったからだと思っています。心から感謝の気持ちを伝えたいと思います。

金崎さんは中学生のころ、戦争の話を聞いたときに「なぜ、大人たちはあの戦争に反対しなかったのか!」と主張をし、その思いが強かったと話していました。10代半ばで反戦、平和、民主主義運動に参加するようになっていたとの話を聞いた時には、同年代の自分と比べて本当に驚いたことを思い出します。

また、遠野で開催された民青の青年交流会を成功させるために、昼夜を問わず自転車をこいでどこへでもオルグに出かけて行った事を聞きました。そして多くの青年を前に演説をした事、大成功で終わった時の達成感が半端でなく高揚した事など、困難が多かったけれど若さでがむしやりにやってきたと笑いながら話していました。ここに金崎さんの真骨頂があります。信じる目標の達成の為に喜んで奔走する。言うのは簡単ですが、行うは難しという事です。

国賠同盟の活動は、金崎さんにとってライフワークだったと思います。署名の時期は、1人でも多くの人の協力が欲しいと、遠方に住む方へ手紙をしたため郵送していました。署名をしてくれる人がいればどこへでも訪ね、きめ細やかに誠実に行動していた姿に学びを深くしました。

2017年、釜石支部が署名の目標4桁を達成した時には、本当に喜んでいました。会員の皆さんや協力してくれた方々に感謝の気持ちを伝えたいと釜石版「不屈」ニュースを発行しました。記事から配達までは金崎さんが担っていました。

2004年10月に国賠同盟釜石支部を結成。支部の発展に力を注ぎ、大きくするのが願いだったと思います。今年は支部創設から20周年で、記念の集いを計画していました。今後の釜石支部をどのように守り発展させるべきか、みんなで話し合い、考えなければなりません。

「廃墟と化した鉄の町」の映画の中で、金崎さんは東日本大震災で破壊された釜石戦災資料館の再建を強く願っていると話しています。戦争を知らない世代に、釜石艦砲射撃の事、戦争の恐怖、平和の尊さを伝えていく為にも重要な施設だと考えていたはず。彼女の残した足跡、言葉を噛みしめて今後にと

う生かしていくかが、残った私たちに問われています。心より感謝を伝えるとともに、空からいつまでも見守っていて下さい。

「同盟活動はすべての活動の『原点』だ」

と語っていた安ちゃん

盛岡市 牛山靖夫

雲一つない晴れた空。風もなく、あたたかい日差しがふりそそぐ。私にも青い空が見えた。「安ちゃんからの贈り物だ」と誰かが寺の境内で言った。

信じがたい突然の訃報だった。直前まで元気だったのに。「またやってしまった」と苦笑しながら「月末に退院し、リハビリに移る」「みんなに国賠署名をメールや電話でお願いしている」「病院内を50mほど歩いてみた」といつものがんびり屋の安ちゃんだったのに、何故こうなったのか受け止められない。

金色の飾が多い、薄暗い本堂で目を閉じて弔辞を聞いた。聞きながら50数年の歩みを思い出していた。

民青や共産党の時代には、根浜海岸の海の友好祭は青年であふれていた。釜石湾口防波堤をめぐる政策論争もあった。そして同盟活動では、東北ブロック交流会に参加した安ちゃんは、遠野・大槌をふくむ釜石支部を結成した。その後、北上・胆江・久慈・気仙と広がった。署名では最高時1000筆を達成した。国会請願へ出発する直前まで署名を集め、決めたことはやりぬく安ちゃんのすごさだった。

安ちゃんはいつも「同盟活動はすべての活動の『原点』だ」と語っていた。「ふたたび戦争と暗黒政治を許すな」と戦争責任を追及すること、弾圧の犠牲者の不屈のたたかいに学び、語り

つぎ受け継ぐこと、治安維持法の弾圧は共産党や青年同盟員だけでなく、平和を願い、幸せを求めるすべての人々にも加えられたことを忘れてはならない。

これが安ちゃんの活動の心棒であり、すべての活動の「原点」だった。同盟や共産党の活動も、9条の会、安保法制反対のスタンディング、釜石艦砲射撃のことも、すべての活動のがんばりの源、原点はここにあった。

そんな安ちゃんには子どもの頃に大切な体験があった。父親は二度戦地に召集され、シベリアに抑留された人だった。「戦争は絶対にしてはならない」と、子ども達に教えた。安ちゃんが民青や党の専従者になる時も「その道は正しい」と肩を押してくれた。その父親を安ちゃんは「大人たちが反対しなかったから戦争になったのだ」となじったことがあったという。同じことを自分の子ども達に言わせるわけにはいかないー安ちゃんの「原点」にはそんな思いがこめられていた。

安ちゃんは映画や演劇が大好きだった。あらゆる舞台を駆けめぐり、活躍する安ちゃんだったのが舞台裏での役割もあった。

仲間のみんなが、いつも元気で、活動の舞台に立つとは限らない。つまづくこともあれば、病気になることもある。舞台に立てなくなった仲間に寄り添い、本人のこと、夫婦や親子のことなど、大震災のこともあった。悩みを聞き解決のために力を尽くした。泣きながら胸の苦しみを安ちゃんに訴えた男たちさえ何人もいた。みんな遠い昔の過ぎた話になった。

安ちゃん、お別れの時がこんな風に来るとは思わなかった。思い出だけを残して、もう会う

ことはできないと思うと淋しくなる。

長い間、本当に、本当にありがとう。



山宣「武器なき斗い」上映会に59人

9条守る思い新たに

2月23日、国賠同盟岩手県本部主催の映画会が開かれました。



1928年の総選挙で京都2区から当選し、労働党代議士となった山本宣治。1929年3月5日、帝国議会で緊急勅令（1928年）によって最高死刑とされた治安維持法の改悪の承認案への反対討論を、「討議打ち切り」の動議で阻まれたその夜、

右翼によって刺殺された山宣の物語です。

京都大学、同志社大学で生物学者として、性教育などの教鞭をとっていた山宣が、どのようにして農民運動や労働組合の支援に参加するようになったのか、描かれています。

生物学者から労働党代議士へ、そして治安維持法と戦争への道と命がけで戦った、そこに知らぬかかれていたのは真実を追求する学問に対する、科学に対する誠実さが貫かれていたのではない。人間の自由を奪うことはゆるせない、そしてその先にある戦争を止めなければならぬ、との強い思いだったのだと思います。

この映画会場で、友人から大阪民主新報（2020年8月23日）をいただきました。そこには、あの有名な「山宣一人孤塁を守る。だが僕は寂しくない…」の演説は、実は「孤塁を守る」ではなく「赤旗を守る」だったということが大阪の戦後初の共産党地方議員の方の証言として記されていました。

「新しい戦前」と言われる今日、山宣が生きた時代と重なります。山宣に学び、治安維持法を悪法と認めさせ、戦争する国を

許さない声を大きくすることが求められています。（庄子春治）
映画の感想を紹介します。

◆ ◆ ◆
＊命をかけても、一人になっても斗った！

今の私たちに、重いものを問い掛けている、ということ強く感ずる映画でした。

＊あの時代は軍国主義に進むため、平和を求める人たちの思想弾圧を行い、山本宣治、小林多喜二などはじめ、官憲の犠牲になった方々がたくさんいた。

また、あの悲惨な戦争を経て憲法9条が生まれたのに今、それがくずされようとしている。大変危険である。戦争しないためにがんばらなければと思う。

ウクライナ、パレスチナの人びとにも多数の犠牲者がでており、この世からなかなか戦争が終わらない。

平和の世の中になるよう我々も頑張らなければならないとつくづく思う。

＊最後まで、農民労働者の味方として死をかけて戦った山本宣治に深く感動した。

今まで山宣という名前は聞いていたが、生涯を通じて民主主義の為に斗った実践力、思想はすばらしい。その後、戦争へと進んだ歴史を思えば、絶対現在の軍備増強、軍需品の生産など黙っていられないと思った。物が自由に言える民主主義社会を守って行かなければと心底思った。

＊戦前の状況の中で、農民、労働者の斗いがスゴイと思った。山宣の人間味があふれていた。

＊この時代に戻さぬよう、子どもたちの未来のために9条を生かす活動、努力していきたいと思っています。

＊今、新しい戦前になろうとしている時に、改めて何を大切に

することが必要かを確認する機会となりました。今の時代は、マスメディアが発達し、惑わされたり大切なものを見失わせる環境でもありますので、賢く語り合つて、平和を維持する必要があると感じています。

*山宣が選挙の立候補で演説した内容は、まったく今の日本の情勢にあう内容であり、それだけ進歩していないということか

*憲法9条が掘り崩されようとしている今ですが、憲法9条を実現することは山宣から託された、いまに生きる私たちの使命であるとおつくづく思いました。

*生活者の団結に立ち続けて行動することの大変さ。また、立派なことを話していても、いざという時に、信念に基づき行動することの大変さと素晴らしさを見せていただいたと思います。
*戦前の闘いが映像で見られたことで、民衆の苦しみ、悩みもよく伝わってきました。その中で、「不屈」に闘う人々がいたことに心を動かされました。戦前のことを学びなおしたいと思っています。

*先人たちの勇氣ある闘いが、今日の日本の私たちの闘いを支え、励ましているのだとおつくづく思いました。

*本当に今の日本にある9条を守り戦争させない国にしていかなければと強く思いました。戦後とはいえ、よくぞこの様な映画を作った山本監督もすばらしいと思いました

*反戦をあきらめない。

*若い人々にたくさん見て歴史から学んでほしいと思いました。

◇カンパのご協力ありがとうございました

能登半島地震カンパのご協力ありがとうございました。

51000円集まりました。鶴彬を顕彰する会ではなく国賠同盟の石川県本部に送りました。感謝の電話をいただきました。

知っておきたい30人

岩手県本部会長 牛山 靖夫

『新しき明日をめざして』治安維持法で弾圧された岩手の人びと』IIテキストには200数十人の人が載っていますが、是非知っておきたい30人をあげてみます。岩手の社会運動の歴史や犠牲者の不屈の歴史を語り継ぐために、あらためてテキストを学んでみましょう。(9)

* * *

荒木田忠太郎 釜石鉱山大争議の6千人の代表者 (釜石市)

石川啄木 新しき明日の来るを信じた歌人。晩年の3年間は社会主義者に (盛岡市)

石川金次郎 岩手で最初の社会主義思想団体II牧民会を結成 (盛岡市)

伊藤新三郎 農民運動・共育・消費組合等で22回の検挙・拷問を受けた (山形県出身・盛岡市)

大橋初郎 解放運動犠牲者救援会を結成。三陸大津波の救援 (盛岡市)

小田為綱 遺品の中に明治政府の憲法案を批判した『憲法早稿 評林』を所持(起草者は誰か不明) (久慈市)

織田秀雄 岩手共人会事件で2年間投獄。教育者・文学者 (奥州市胆沢)

柏崎榮 生活綴方事件、教師 (大船渡市三陸)

川口孝志 社会科学研究会II社研や労働農民党、関東消費組合で活動 (盛岡市)

川村金一郎 地下活動の小林多喜二へのレポ(連絡係)なども

つとめた

小堀喜代七 小繋の入会権訴訟を支援した

(盛岡市) (二戸町)

小森智円 岩手で最初の社会主義者。戦後共産党に入党

(盛岡市)

斎藤龍雄 医師。旧沢内村の深沢村長の「生命行政」にも影響

(北上市)

を与えた

佐々木周平 矢作反帝同盟で検挙。戦後も反戦平和の生涯をつ

(陸前高田市矢作)

らぬく

佐藤薫 学生時代の活動で検挙され、新宿署の女子房で宮本百

合子と同室になる

(花巻市)

佐藤忻治 関東大震災の亀戸事件で犠牲に

(奥州市江刺)

鈴木舎定 自由民権運動の岩手のリーダー。憲法見込案をつ

くる

(盛岡市)

高橋テミ 看護婦。地下活動の救援会に参加し、青年たちを

支援

(北上市)

多田勇七 染物職人。労働農民党に参加。遠野・釜石・花巻で

活動

(遠野市綾織)

鶴 彬 反戦川柳人。墓と句碑が盛岡にある

(石川県出身)

野々村善二郎 綾里あわび争議の中心人物

(大船渡市綾里)

畠山多助 三閉伊一揆の指導者。嘉永の一揆の惣頭人(弘化

の一揆の惣頭人は万六こと弥五兵衛)

(田野畑村)

松浦繁蔵 「山宣の最後の演説」を聞く。大阪市電の共青の活動

で検挙・投獄される

(九戸村)

三田善右衛門 消費組合事件で検挙、激しく拷問される。戦

後は日中友好運動に献身

(花巻市)

宮沢賢治 みんなの本当の幸いを求め続けた。労働農民党を

陰ながら支援

(花巻市)

柳館与吉 消費組合事件で検挙。戦後共産党の県役員として活

動。初代同盟県本部会長

(盛岡市)

山下甚之助 綾里あわび争議の中心人物(津波史研究者山下文

男の父)

(大船渡市綾里)

横田義重 無産運動の活動家(横田忠夫の弟)

(盛岡市)

横田忠夫 無産運動の活動家、社会大衆党で活動

(盛岡市)

吉田孤羊 牧民会、労働農民党にも参加、啄木研究の第一人者

(盛岡市)

「新しき明日をめざして」をまだ読んでいない人は、県事務局へご注文ください。各市町村ではどんな人がどんな活動をしたかが詳しく解ります。

B5版220P 正価1500円

この人についての歌あり

⑩ 佐々木周平と八坂スミ

♪ 生きることが反戦平和につながれば／ 私は生きる／ 這いずるうとも



反戦平和をつらぬいた佐々木さん

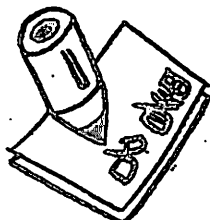
高田松原、広田湾など陸前高田と聞けば海を思い浮かべるが、内陸の矢作地区は深い緑の山の中である。1932年、佐々木周平(22才)たち10数人の青年たちが反帝同盟の矢作班をつくり、反戦活動をしたとして治安維持法違反で検挙された。治安維持法は日中戦争を拡大する政府の意に反するものは、天皇制

国賠署名・目標4000筆達成へ向け あとひとふんばりの取組みを！

お手元に署名用紙は残っていませんか？
今の到達はまだ3桁の状態です。

金権腐敗政治の自民党が推し進める戦争できる
国づくりは何としても止めな
くてはなりません。「戦争と
暗黒政治を許すな」の国賠署
名を一人二人と訴えましょう。

国会請願は、
5月15日です。



／
文通する中で明らかになっ
た。
その時佐々木は脳軟化
症を病み苦しんでいた。
リハビリのため、文字を
書く練習をしているとい
う手紙には、これまでの
活動とともに、八坂スミ
の歌が生きる支えになっ
ているとあった。
歌は1981年、八坂
スミ90才の作で「生きる
ことが／反戦平和につな
がれば／わたしは生きる
／這いずるうとも」であっ

国家体制Ⅱ「国体の変革」をめざすものとして、その活動、組織、思想までも根絶しようと弾圧した（テキスト114P）。当時、学生の間に社会科学研究会を広め、「労働農民党の結成でも活動した川口孝志（2代目県本部会長川口浩の兄）が県庁職員として矢作の県有模範林に配属されていた。川口は佐々木たちと山中で「空想から科学へ」などの学習会を指導援助した。（テキスト解説編39P）

戦後、日本共産党に入党した佐々木は長い間、西東京へ出稼ぎに出ていたが、そこでも原水禁や平和行進や10・21ベトナム反戦デーの集会には参加していた。

こうした戦前戦後の佐々木の反戦活動については気仙地区の共産黨員にも知られていなかったが、「生涯を党とともに／不屈の日本共産黨員たち」の取材にあたった牛山靖夫が佐々木と

た。
八坂の歌はつづく。翌年、91才の作「這うことも／できなくなつたが／手にはまだ／平和を守る／一票がある」。さらにその翌年92才の作。この年比例代表選挙が導入されて初めての政党選択選挙で「抜群の躍進」をしたときであった。「身に沁（し）む九十二年の生甲斐／『日本共産党』と／きょうは堂々と書ける日」。

そして1986年、初めての衆参同日選挙が行われた年、佐々木周平は75才で、八坂は95才で、二人は同じ年に反戦平和を貫いた生涯を全うした。

第77回解放運動無名戦士合葬者

愛木 武治	86	共産党岩手町町議10期	岩手町原水協会長
相澤 洋	87	岩手銀行従組役員	盛岡市で政治革新運動
伊藤 明夫	81	通信労組組合員	盛岡医療生協役員
遠藤 秀美	78	全動労一関分会役員	建交労県本部委員長
小田嶋良樹	75	高教組支部役員	花巻で革新懇・救援会の役員
齊藤マサエ	97	全日自労組組合員	盛岡で政治革新の活動
佐川 一美	75	岩手県農協労組委員長	奥州市で政治革新
菅原 恭正	96	岩教組組合員、岩手民教連副委員長	
須藤 孝守	79	全動労一関分会長	ふるさと線守る会役員
高杉 孫六	78	盛岡民商会長	岩商連副会長など歴任
高橋ミキ子	73	奥州市水沢で新婦人、うたごえ運動	
高橋 庸子	89	共産党西根町議の夫と共に住民を守る運動	
洞口 昇一	73	共産党村議と市議4期	山形と岩手で活動
都鳥 正司	67	日本電気労組で活動	北上市で地域要求運動
中川 淳	90	岩教組釜石支部、年金者組合で政治革新活動	
中野 盛夫	60	盛岡市職労委員長	岩手自治労連委員長
山田 光子	86	県医労遠野病院支部組合員	地域医療活動
渡辺 勇一	82	釜石製鉄で労働運動	年金者組合で活動

3月20日に追悼会が開催されます。